



サービス仕様

HPE スタートアップサービス

HPE Storage 製品追加サービス

HPE Storage 製品追加サービス スタートアップサービスは、HPE ストレージ製品用の インストレーションサービス(インストレーション、スタートアップ)へ同時追加する拡張作業を提供するサービス製品です。

- 本サービス製品は拡張元となるインストレーションサービスと同時販売、同時依頼の場合適用可能なサービス製品です。(本サービス製品単独での販売、サービス実施依頼は不可)

利点

- HPE ストレージ製品用の インストレーションサービス(インストレーション、スタートアップ)でカバーされない追加作業を提供
- HPE ストレージ製品専門技術者によるサービス提供

サービス内容

- スタートアップ作業計画
- スタートアップ作業
- 製品動作確認 オリエンテーション 作業報告
- ドキュメント提出

対応サービス

仮想化コンピューティングシステム環境をバックアップ対象とする際のバックアップサーバーソフトウェアのインストール設定、バックアップ装置側への追加設定、バックアップジョブ作成を含めたバックアップ環境構築作業

本サービスはバックアップ取得対象に応じて 2 種類のサービスがあります。

- A 基本セットアップ
(UU094E/スタートアップ標準時間 Storage 製品追加サービス S 用 12 個にて対応)
仮想化コンピューティングシステムのゲスト OS をバックアップ取得対象
- B データベースファイルオンラインバックアップ構築
(UU094E/スタートアップ標準時間 Storage 製品追加サービス S 用 18 個にて対応)
上記 A)基本セットアップ範囲に加えて仮想化コンピューティングシステムのゲスト OS 上のデータベースファイルを対象

以下製品をサービス対象製品としてバックアップサーバー環境構築を行います。

- バックアップサーバー
 - ・ バックアップサーバーソフトウェア： Symantec BackupExec
 - ・ ハードウェア： HPE ProLiant Server
 - ・ オペレーティングシステム： Microsoft Windows Server
- バックアップ装置
 - ・ HPE StoreOnce Backup
- バックアップ対象仮想化コンピューティングシステム環境
 - ・ ハードウェア： HPE ProLiant Server
 - ・ 仮想化ソフトウェア： VMware ESXi
 - ・ ゲスト OS： Microsoft Windows Server, RedHat Enterprise Linux, SUSE Linux Enterprise Server
 - ・ データベース管理ソフトウェア： Microsoft SQL Server, Oracle
(B)データベースファイルオンラインバックアップ構築を選択される場合

本サービスの拡張元となる インストレーションサービス

- ・ スタートアップハードウェア設置標準時間 HPE StoreOnce Backup 用

(注 1)インストール作業対象となるバックアップソフトウェアは Symantec BackupExec です。

(注 2)設定構築作業対象となるバックアップ装置は HPE StoreOnce Backup です。

(注 3)本サービスで対象とするバックアップ取得対象サーバーとは VMware ESXi の仮想マシン上ゲスト OS を指します

基本提供されるサービス

スタートアップ作業計画

- 当社は、お客様と協力して、以下情報についての事前確認を行い、スタートアップ作業を計画します。
- HPE スタートアップサービス実施対象となる機器の特定
- HPE スタートアップサービス実施対象となる機器の環境や作業条件がサービスの提供に適合しているかの確認
- スタートアップ作業のスケジュール調整
- 設定情報確認打ち合わせ
- 本サービスと同時実施を必要とする StoreOnce 用 HPE スタートアップサービスの設定情報確認および取りまとめ対応

スタートアップ作業

当社は、スタートアップ作業計画にて確認されお客様と合意された指定構成に基づき以下の作業を実施します。

A)基本セットアップに対しては項目 1. ~4.迄

B)データベースファイルオンラインバックアップ構築に対しては項目 1.~5.迄が対象項目です。

- 1.バックアップサーバーに対するバックアップソフトウェアインストール作業(注 1)
 - ・ バックアップソフトウェアインストール、パッチ適用およびライセンスキー登録
- 2バックアップ装置(注 2)に関する設定構築作業
 - ・ Virtual Tape Library(以下 VTL)、仮想ドライブ、仮想テープメディアの作成
 - ・ バックアップサーバーからの VTL 認識確認
- 3バックアップサーバーに対する Backup Exec VMware Agent 導入に関する作業
 - ・ ライセンスキー登録
 - ・ Policy ベースでのテストバックアップジョブ作成
- 4バックアップ取得対象サーバー(注 3)に Client Agent を使用する場合以下の作業
 - ・ バックアップサーバーとバックアップ取得対象サーバー間の TCP/IP ネットワーク疎通確認
 - ・ バックアップ取得対象サーバーへの Client Agent インストール、パッチ適用
 - ・ バックアップサーバー上での Client Agent 認識、登録作業
- 5バックアップ取得対象サーバーのデータベースオンラインバックアップ設定構築に関する作業
 - ・ バックアップ取得対象のデータベース管理ソフトウェア用 Backup Exec データベースエージェントのインストールおよびライセンス登録
- 6バックアップジョブ作成
 - ・ A) 基本セットアップでは 30 個迄ジョブ作成
 - ・ B) データベースファイルオンラインバックアップ構築では上記に加えてデータベースファイル 2 個分迄のジョブ作成

製品動作確認 オリエンテーション 作業報告

当社は、スタートアップ作業終了後に以下製品動作確認、オリエンテーション、作業報告を行います。

- 製品動作確認
 - ・ スタートアップ作業にて設定した各項目の確認
 - ・ バックアップサーバーに対するバックアップ動作およびリストア動作確認
 - A)基本セットアップに対しては項目 1. ~3.迄
 - B)データベースファイルオンラインバックアップ構築に対しては項目 1.~4.迄が対象項目です
 - ・ 1 バックアップ取得対象サーバー上の仮想マシンゲスト OS を対象としたシステムバックアップ動作確認
 - ・ 2 上記 1.で動作確認を実施したシステムバックアップからのシステム単位のリストア動作確認およびファイル単位のリストア動作確認
 - ・ 3 バックアップ取得対象サーバーに Client Agent を使用する場合でのファイル単位のバックアップ動作確認およびファイル単位のリストア動作確認
 - ・ 4 バックアップ取得対象サーバーにデータベースエージェントを使用する場合でのバックアップ動作およびリストア動作確認

(注 4)バックアップサーバーの OS、バックアップ取得対象の仮想化ソフトウェア、ゲスト OS 各製品、データベース管理サーバーソフトウェア各製品のエディション、バージョンはバックアップソフトウェアとして導入する対象の BackupExec にてサポート対象とされているエディション、バージョンが該当します。

(注 5) バックアップ取得対象のデータベース管理サーバーソフトは上記表中のいずれかを対象とします。混在構成に対しては本サービスでは対象外です。

オリエンテーション

- バックアップサーバーでの基本操作説明
 - バックアップジョブ作成、実行、リストアに関する基本操作
- 本サービス実施作業に関連してのバックアップ装置 HPE StoreOnce Backup での VTL 使用方法

作業報告

- 当社所定書式による作業報告の提出

ドキュメント提出

当社は、スタートアップ作業終了後に以下ドキュメントを作成し提出します。

- オリエンテーション資料
- BackupExec および HPE StoreOnce Backup 設定書

サービス提供時間：月曜日-金曜日 8:45-17:30 祝祭日および年末年始(12/30-1/3)を除く

サービス対象製品

サービス製品番号 (対応サービス分としての必要数量)		UU094E (12 個)	UU094E (18 個)
対応サービス		バックアップサーバー 環境構築 A (基本セットアップ)	バックアップサーバー 環境構築 B (データベースファイル オンラインバックアップ構築)
バック アップ サーバー 動作環境 としての 構成各製 品	バックアップサーバー(注 4)	バックアップソフトウェア:Symantec BackupExec2010 以降 サーバープラットフォーム ハードウェア:HPE ProLiant Server OS:Microsoft Windows Server	
	バックアップ装置	HPE StoreOnce Backup2xxx.4xxx 各シリーズ	
	バックアップ取得対象仮想化コンピューティングシステム環境	システム プラットフォーム (注 4)	ハードウェア：HPE ProLiant Server 仮想化ソフトウェア：VMware ESXi
		ゲスト OS(注 4)	Microsoft Windows Server Red Hat Enterprise Linux, SUSE Linux Enterprise Server
		データベース管理 サーバーソフト (注 4,5)	Microsoft SQL Server Oracle

サービス販売上注意事項

- 本サービスはスタートアップハードウェア設置標準時間 HPE StoreOnce Backup 用と同時販売・実施を必要とします。
- バックアップサーバー環境構築の一環としてバックアップ装置の設置および基本設定作業を同時に要するため上記サービスとの同時販売、実施を必要としています。
- 本サービスとは別途にバックアップサーバーに対するハードウェア設置、OS インストール・設定作業が必要もしくは完了していることが必要です。
- 本サービスとは別途にバックアップ取得対象の仮想化コンピューティングシステム環境構築が完了していることが必要です。

前提条件

- 本サービスによるサービスの対象となる製品は当社による保守サービス提供が可能な期間中の製品であり、かつ本サービス提供時に以下の条件を満たしていることが必要です。
- 本サービス実施前にあらかじめ構成や設計情報を決定し、本サービスの作業指示へ反映可能な状態となっていること。
- 製品仕様にて定められたハードウェア設置環境の条件が維持されていること。
- 対象ハードウェアの製品仕様で定める構成と各種必要条件ならびに対象ソフトウェアの製品仕様で定めるハードウェア構成と各種必要条件を備えていること。
- 対象となるソフトウェアライセンスの使用許諾が有効であること。
- サービス対象製品の製品仕様で定めるハードウェア構成およびソフトウェアコンパチビリティ等各種必要条件を備えていること。
- Backup Exec VMware Agent ではゲスト OS に RDM 接続された領域はバックアップ対象外とします。
- データベースのオンラインバックアップを実施する場合、対象となるデータベースがインストールされ使用可能な状態であり、バックアップ試験用に利用可能なテストデータが存在すること。
- VMware 仮想環境が構築され、バックアップ対象となるゲスト OS が稼働していること

除外規定

- 当社の保証および当社のサポートサービス契約の対象外ハードウェア、ソフトウェアに対するサービス。
- 構築作業中にバックアップソフトウェアの問題が発生した場合は、製品の保守契約に従った対応となります。
- ハードウェアおよびソフトウェア障害に対するサービス
- お客様のシステムやネットワーク環境に対する、調査、評価、設計、運用、開発の技術支援(コンサルティング)およびパフォーマンスチューニング。
- 既存システムからのデータ移行作業。
- バックアップ論理設計。(バックアップ運用方針、アプリケーション復旧手順、業務復旧手順の作成、テープ外部保管に関する検討、考慮)
- バックアップジョブ-アプリケーション連携の為にアプリケーションおよびミドルウェアの停止・再起動等の運用関係スクリプト作成。
- 構築作業終了、引渡し後の業務開始前バックアップ・リカバリ再試験及び立会い対応。
- 監視システムへのバックアップジョブ監視・通知処理の組み込み。
- バックアップパフォーマンスに関する設定、調査および試験。
- 当社の承認を得ずに、当社の担当者以外の者が行った、ソフトウェアに対する変更および改変、ハードウェアに対する修理および改造作業が原因で必要になったサービス。
- 当社がサービスを提供していないソフトウェア、ハードウェアが原因で必要となったサービス。
- サービス対象製品以外との相互接続および互換性に関する問題。

お客様の責任範囲

- 本サービス実施前にあらかじめ機器構成や設計情報を決定し当社所定書式の形でご提供いただきます。
- 本サービスにおいて依頼内容や設計情報を確認いただけるお客様側ご担当者をご指定いただきます。
- 必要に応じ本サービス実施前にご購入されたライセンス証書の手順に従ってライセンス登録を行っていただきます。
- ライセンス登録により取得された正式ライセンスを本サービス実施場所に用意していただきます。
- 本サービス対象の製品および電源等の設置環境を本サービス実施前までに本サービス実施場所に用意して頂きます。
- お客様先において当社が作業する際、お客様は、施設への立ち入りの迅速な許可、適切な広さの作業空間および、作業中ご担当者の立会いを行っていただきます。

一般条項

- 当社は、善良なる管理者の注意義務をもって本サービスを提供することを保証します。尚、本項は、法律で定めるものを含め、本サービスに関する当社の保証責任の全てを規定したものです。
- 本サービスは当社が本サービス仕様に記載されたサービス内容よりお客様より指示のある項目を実施し、実施内容を当社所定の書式でお客様に報告したときに完了します。お客様より実施指示が無かった項目もしくは実施不要との指示があった項目に関しては、当社よりお客様への確認を経て該当項目の作業は実施せずに本サービス完了扱いとします。
- 当社はサードパーティ製ハードウェア、ソフトウェアの欠陥については責任を負いません
- 当社はハードウェア、ソフトウェア障害に起因したデータ破壊については責任を負いません。
- 当社はサーバー機のハードウェアのアップグレードまたは最新リビジョンのハードウェアへの交換によりもたらされる、最新バージョン以外のソフトウェアのパフォーマンスへの影響については責任を負いません。
- お客様は当社より提供される本サービス用ソフトウェア、ツール、ドキュメント、環境を複製、または譲渡してはならず、また第三者に使用させてはならないものとします。
- 当社は本サービスまたはサービスに関わる業務を、外部に委託する権利を有します。
- 本サービスは、サービス対象ハードウェアおよびソフトウェアの品質を保証するものではありません。
- HPE インストール&スタートアップサービスの提供期間は注文受付日から365日です。お客様より作業実施指示が無い、なおかつ、提供期間を過ぎた場合、本サービス完了扱いとするため作業対応及び払い戻しはいたしません。
- 離島や山間部など一部の地域での作業は、別途料金が必要となる場合があります。

当社サービスに関する情報は <http://www.hpe.com/jp/services>

本書に含まれる技術情報は、予告なく変更されることがあります。記載事項は 2023 年 3 月現在のものです。記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。本サービス仕様で定める事項の他、本サービスの内容および提供条件は、「お取引条件書(標準製品取引用)」、またはお客様と当社で合意するその他の契約条件に定めるとおりました。
© Copyright 2023 Hewlett Packard Enterprise Development LP

日本ヒューレット・パカード合同会社

〒136-8711 東京都江東区大島二丁目 2 番 1 号

SD130-008